

エドアルド・ランツァ（ピアニスト、コレペティ）による

声楽家のためのマスタークラス

ご案内



この度、イタリア国立パドヴァ音楽院で教授を勤めるピアニスト・コレペティ、エドアルド・ランツァ氏が木下周子ソプラノリサイタル出演のため来日することとなりました。イタリアで多くの歌手指導に携わってきた本格的なコレペティによる指導をあなたも是非受けてみませんか!?

<日時>

2013年2月6日 13:00～17:00

三鷹市芸術文化センター 第1音楽練習室

2013年2月7日 13:00～16:30

くにたち市民芸術小ホール スタジオ

<費用>

8,000円（1時間レッスン、通訳、スタジオ代込）

対象：イタリア人コレペティにレッスンを受けてみたい方、将来イタリア留学を希望される方、プロの声楽家を目指している学生の方、イタリア歌曲またはオペラのアリアの歌唱経験のあるアマチュアの方も歓迎します。

内容：イタリアオペラやイタリア歌曲、カンツォーネのスタイル、イタリア語の発音、発声テクニックの疑問、イタリアの音楽院の留学の相談等、イタリアの声楽に関することなら何でも、受講者の方のニーズに合わせてレッスンします。レッスンには通訳がつきます。

また、受講者の方には、もれなく2月8日に開催される木下周子ソプラノリサイタルにご招待させていただきます。

エドアルド・ランツァ略歴

イタリア国立パドヴァ音楽院ピアノ科修了、その後ダッラヴェッキア氏の元で作曲を学ぶ。

イタリア国立パドヴァ大学哲学科卒業。

ピアノと室内楽のコンクール入賞後、室内楽、オペラの伴奏者としてのキャリアを開始、フェニーチェ劇場（ヴェネツィア）においてコレペティとして活躍する傍ら、M・ザンピエーリ、G・ジャコミーニ、R・ブルゾン、M・ムラーロなどの専属ピアニストを務め、ウィーン楽友協会、ハンブルク劇場、チューリヒ劇場、ナポリ・サンカルロ劇場、ブレゲンツ音楽祭などヨーロッパ各地の劇場・コンサートハウスにて、また国際的にロス、東京、台北、ザグレブなどでもコレペティ、演奏活動を行う。

長年に渡り、カルロ・ベルゴンツィのマスタークラスにおいてピアニストを務め、その経験から、声楽家への指導でも定評がある。

現在イタリア国立パドヴァ音楽院教授、台北オペラ協会客員教授。

申し込み・お問い合わせ先：

株式会社 ストレート・アイ内（木下周子ソプラノリサイタル実行委員会）

電話 042-595-8130 携帯 090-7202-9241（木下周子） メールアドレス shukokino@aol.com